

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	周産期母子医療センターネットワークの構築およびハイリスク児のアウトカム分析 (C20-040)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部附属新世紀医療開発センター 先端医療領域開発部門 新生児集中治療学 教授 中西 秀彦
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	<p>○ 周産期母子医療センター ネットワークの構築に関する研究参加施設名(192施設)</p> <p>市立札幌病院、北海道大学医学部附属病院、帯広協会病院、市立稚内病院、旭川厚生病院、函館中央病院、市立釧路総合病院、苫小牧市立病院、遠軽厚生病院、富良野協会病院、釧路赤十字病院、北見赤十字病院、JA 北海道厚生連帯広厚生病院、市立函館病院、北海道立江差病院、八雲総合病院、天使病院、JCHO 北海道病院、NTT 東日本札幌病院、手稲溪仁会病院、北海道社会事業協会小樽病院、岩見沢市立総合病院、滝川市立病院、砂川市立病院、深川市立病院、日鋼記念病院、王子総合病院、総合病院旭川赤十字病院、名寄市立総合病院、留萌市立病院、JA 北海道厚生連網走厚生病院、広域紋別病院、札幌医科大学附属病院、旭川医科大学病院、浦河赤十字病院、町立中標津病院、独立行政法人国立病院機構弘前病院、八戸市立市民病院、青森市民病院、青森県立中央病院、むつ総合病院、岩手 医科大学、岩手県立中央病院、岩手県立大船渡病院、岩手県立久慈病院、岩手県立中部病院、北上済生会病院、岩手県立磐井病院、岩手県立二戸 病院盛岡赤十字病院、岩手県立宮古病院、大崎市民病院、仙台赤十字病院、宮城県立こども病院、仙台医療センター、公立刈田総合病院、みやぎ県南中核病院、東北公済病院、仙台市立病院、石巻赤十字病院、気仙沼市立病院、東北大学病院、秋田赤十字病院、秋田大学医学部附属病院、平鹿総合病院、大館市立総合病院、社会福祉法人恩賜財団済生会山形済生病院、鶴岡市立荘内病院、山形大学医学部附属病院、山形県立中央病院、いわき市立総合磐城共立病院、福島県立医科大学附属病院、財団法人竹田総合病院、国立病院機構福島病院、財団法人大原総合病院、財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院、筑波大学臨床医学系、株式会社日立製作所日立総合病院、土浦協同病院、茨城県立こども病院、水戸赤十字病院、JA とりで総合医療センター、茨城西南医療センター病院、獨協医科大学、国際医療福祉大学病院、自治医科大学、済生会宇都宮病院、那須赤十字病院、芳賀赤十字病院、足利赤十字病院、佐野厚生総合病院、群馬県立小児医療センター、桐生厚生総合病院、富士重工業健康保険組合太田記念病院、群馬大学、社会保険群馬中央総合病院、公立藤岡総合病院、国立病院機構高崎総合医療センター、前橋赤十字病院、埼玉医科大学病院、埼玉県立小児医療センター、独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院、さいたま市立病院、埼玉医科大学総合医療センター、川口市立医療センター、深谷赤十字病院、済生会川口総合病院、自治医科大学附属さいたま医療センター、さいたま赤十字病院、東邦大学医療センター佐倉病院、国保旭中央病院、社会保険船橋中央病院、千葉市立海浜病院、亀田総合病院、東京女子医科大学附属八千代医療センター、国保君津中央病院、順天堂大学医学部附属浦安病院、成田赤十字病院、武蔵野赤十字病院、東京都立小児総合医療センター、東京女子医科大学病院、愛育病院、日本大学医学部附属板橋病院、国立国際医療研究センター病院、東京医科大学、帝京大学医学部、昭和大学医学部、日本赤十字社医療センター、国立成育医療研究センター、杏林大学医学部、都立大塚病院、東京大学医学部附属病院、東邦大学医学部、都立墨東病院、東京慈恵会医科大学、慶応義塾大学病院、東京女子医科大学東医療センター、聖路加国際病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院、賛育会病院、葛飾赤十字産院、町田市民病院、公立昭和病院、横浜労災病院、横浜市立大学医学部附属市民</p>

総合医療センター、聖マリアンナ医科大学病院、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院、神奈川県立こども医療センター、東海大学医学部、北里大学病院、国家公務員共済病院連合会総合病院横須賀共済病院、小田原市立病院、日本医科大学武蔵小杉病院、藤沢市民病院、横浜市立大学附属病院、昭和大学横浜市北部病院、社会保険相模野病院、横浜市立市民病院、済生会横浜市東部病院、川崎市立川崎病院、国立病院機構横浜医療センター、茅ヶ崎市立病院、横浜市立みなと赤十字病院、独立行政法人国立病院機構甲府病院、山梨県立中央病院、山梨大学医学部附属病院、市立甲府病院、富士吉田市立病院、山梨赤十字病院、厚生連篠ノ井総合病院、伊那中央病院、長野県立こども病院、長野赤十字病院、信州大学医学部、飯田市立病院、国立病院機構信州上田医療センター、佐久総合病院佐久医療センター、北信総合病院、諏訪赤十字病院、新潟大学医学部、新潟県立中央病院、新潟市民病院、長岡赤十字病院、県立新発田病院、済生会新潟第二病院、長岡中央総合病院、厚生連高岡病院、富山県立中央病院、黒部市民病院、富山市民病院、市立砺波総合病院、富山大学附属病院、石川県立中央病院いしかわ総合母子医療センター、金沢大学附属病院、金沢医科大学病院、金沢医療センター、福井県立病院、福井愛育病院、福井県済生会病院、福井赤十字病院、市立敦賀病院、公立小浜病院、福井大学医学部附属病院、岐阜県総合医療センター、大垣市民病院、独立行政法人国立病院機構長良医療センター、岐阜県立多治見病院、高山赤十字病院、総合病院聖隷三方原病院、聖隷浜松病院、順天堂大学医学部附属静岡病院、磐田市立総合病院、静岡済生会総合病院、静岡県立こども病院、浜松医療センター、浜松医科大学、静岡市立静岡病院、沼津市立病院、富士市立中央病院、焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院、一宮市立市民病院、名古屋第二赤十字病院、名古屋大学医学部附属病院、名古屋第一赤十字病院、豊橋市民病院、名古屋市立西部医療センター、藤田保健衛生大学、安城更生病院、海南病院、公立陶生病院、小牧市民病院、トヨタ記念病院、岡崎市民病院、半田市立半田病院、江南厚生病院、聖霊病院、名古屋市立大学病院、愛知医科大学病院、国立病院機構三重中央医療センター、日本赤十字社伊勢赤十字病院、国立大学法人三重大学医学部附属病院、三重県立総合医療センター、市立四日市病院、大津赤十字病院、滋賀医科大学病院、近江八幡市立総合医療センター、長浜赤十字病院、宇治徳州会病院、日本バプテスト病院、京都大学医学部附属病院、京都第一赤十字病院、京都府立医科大学附属北部医療センター、独立行政法人国立病院機構舞鶴医療センター、舞鶴共済病院、市立福知山市民病院、綾部市立病院、公立南丹病院、京都府立医科大学附属病院、独立行政法人国立病院機構京都医療センター、京都市立病院、京都第二赤十字病院、京都桂病院、三菱京都病院、済生会京都府病院、田辺中央病院、京都山城総合医療センター、淀川キリスト教病院、大阪府立母子保健総合医療センター、大阪大学大学院医学系研究科、愛仁会高槻病院、関西医科大学附属枚方病院、近畿大学医学部附属病院、大阪市立総合医療センター、大阪市立住吉市民病院、石井記念愛染園附属愛染橋病院、市立豊中病院、国立循環器病センター、田附興風会医学研究所北野病院、大阪府済生会吹田病院、東大阪市立総合病院、千船病院、ベルランド総合病院、地方独立行政法人りんくう総合医療センター、大阪赤十字病院、大阪医科大学附属病院、八尾市立病院、阪南中央病院、泉大津市立病院、大阪府立急性期・総合医療センター、大阪市立大学医学部附属病院、兵庫県立こども病院、神戸大学医学部附属病院、加古川西市民病院、済生会兵庫県病院、神戸市立医療センター中央市民病院、県立塚口病院、兵庫医科大学病院、姫路赤十字病院、公立豊岡病院、兵庫県立淡路医療センター、兵庫県立西宮病院、奈良県立病院機構奈良県総合医療センター、奈良県立医科大学附属病院、和歌山県立医科大学附属病院、社会保険紀南病院、日本赤十字社和歌山医療センター、鳥取県立中央病院、鳥取大学医学部附属病院、島根県立中央病院、松江赤十字病院、益田赤十字病院、倉敷中央病院、津山中央病院、岡山大学病院、川崎医科大学、国立病院機構岡山医療センター、岡山赤十字病院、広島市立広島市民病院、県立広島病院、独立行政法人国立病院機構福山医療センター、JA尾道総合病院、広島大学病院、土谷総合病院、独立行政法人国立病院機構呉医療センター、中国労災病院、市立三次中央病院、国立病院機構東広島医療センター、山口大学医学部附属病

	<p>院、社会保険徳山中央病院、済生会下関総合病院、山口赤十字病院、山口県立総合医療センター、国立病院機構岩国医療センター、徳島大学、徳島市民病院、徳島赤十字病院、徳島県立中央病院、香川大学医学部附属病院、四国こどもとおとなの医療センター、高松赤十字病院、松山赤十字病院、愛媛大学医学部附属病院、愛媛県立中央病院、市立宇和島病院、愛媛県立新居浜病院、愛媛県立今治病院、高知県・高知市企業団立高知医療センター聖マリア病院、国立病院九州医療センター、久留米大学病院、九州病院、北九州市立医療センター、産業医科大学病院、福岡大学病院、九州大学病院、福岡徳洲会病院、飯塚病院、独立行政法人国立病院機構小倉医療センター、福岡市立こども病院、国立佐賀病院、長崎大学医学部、独立行政法人国立病院機構長崎医療センター、長崎みなとメディカルセンター市民病院、佐世保市立総合病院、熊本市市民病院、熊本大学医学部附属病院、医療法人社団愛育会福田病院、熊本赤十字病院、大分県立病院、大分市医師会立アルメイダ病院、独立行政法人国立病院機構別府医療センター、中津市立中津市民病院、宮崎大学医学部附属病院、県立宮崎病院、宮崎市郡医師会病院、古賀総合病院、独立行政法人、国立病院機構都城病院、宮崎県立日南病院、宮崎県立延岡病院、鹿児島市立病院、今給黎総合病院、済生会川内病院、県民健康プラザ鹿屋医療センター、県立大島病院、鹿児島大学病院、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター、沖縄県立中部病院、那覇市立病院、沖縄赤十字病院、琉球大学医学部附属病院、沖縄県立宮古病院</p>
<p>本研究の概要・背景・目的</p>	<p>当施設は、厚生労働省の通知に基づき「地域において妊娠出産から新生児に至る高度専門的な医療を効果的に提供する」周産期母子医療センターの役割を担っています。また認定 NPO 法人新生児臨床研究ネットワーク「周産期母子医療センターネットワークデータベース」事業に参加しています。</p> <p>(http://nponrn.umin.jp/index.html)</p> <p>全国の周産期母子医療センターに入院したハイリスク児のデータベースの構築に協力することにより、わが国のハイリスク児の種々の指標を知ることができます。すなわち、ハイリスク児の生命予後、合併症の頻度、治療内容、入院日数、入院治療費等の全国規模のデータを知ることが可能になります。また全国のデータと比較することにより参加各施設のハイリスク児の診療実態を把握することができます。その結果、生命予後を改善する因子、合併症を少なくする因子、治療内容を決定する因子、入院日数を短縮する因子、さらに、医療費に関与する因子を明確にすることができます。これらの指標を基に、新生児医療の標準化を達成することが可能になります。すなわち、周産期母子医療センターネットワークの構築(データベースの作成)およびアウトカム分析は、本邦の新生児医療水準をさらに向上させることができると考えられます。</p>
<p>調査データ 該当期間</p>	<p>2003年1月1日から2029年12月31日までの情報を調査対象とします。</p>
<p>対象となる患者さん</p>	<p>北里大学病院を含む、全国の周産期母子医療センターNICUに入院となった出生体重1500g以下の患者さん(出生体重1500gを含む)または出生体重に関わらず在胎期間32週未満の患者さんが対象となります。そのほか、1)分娩室死亡児2)院外出生児3)急性期に高次医療機関に転送した患者さんも含まれます。</p>
<p>研究の方法 (使用する試料等)</p>	<p>利用する情報 2003年1月1日から2029年12月31日までの電子カルテに記載のある診療記録を利用します。</p>
<p>試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法</p>	<p>本研究は、多施設共同研究です。研究対象者の情報の登録はWebを通じて実施します。提供されるデータは、認定 NPO 法人新生児臨床研究ネットワークにて厳重に管理され、また、氏名、住所等のプライバシー情報は一切含まれず、全て番号(識別番号)で登録され個人が特定されることはありません。また、わが国の他のデータベースとデータを突合し、さらに詳細な症例の背景を集計することがあります。さらに、外国のデータベースと集計結果を比較することがありま</p>

	<p>す。集計結果は、ホームページ、医学雑誌、研究会・学会等で発表されることがありますが、この場合も個人が特定されることはありません。さらに、今後の母子医療の向上のための研究目的以外には決して使用されることはありません</p> <p>提供元機関の名称及び機関長の氏名 北里大学病院・病院長 山岡邦宏</p>
利用又は提供を開始する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	<p>本研究に関して開示すべき利益相反はありません。</p> <p>本研究の遂行のための費用は、北里大学医学部新世紀医療開発センター新生児集中治療学一般研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。</p>
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位： 北里大学医学部附属新世紀医療開発センター 新生児集中治療学・教授 担 当 者： 中西 秀彦(ナカニシ ヒデヒコ) 電 話： 042-778-8111</p>
備 考	